

試験傾向を徹底分析した『テキスト』！

1年（総合）コースは受講料に教材費はすべて含まれています！
（六法・過去問題集等は除く）

基礎講座＜主要4科目編＞＜マイナー科目編＞ 使用テキスト

インプットとアウトプットを一体化した効率的な学習体系を構築！
わずか6ヵ月で合格した著者の記憶法の全てが、ここに！

オートマチックシステムシリーズ

山本浩司著 早稲田経営出版

オートマチックシステムは「インアウト」と「記憶法重視」で効率的な学習を可能にします。「インアウト」とはインプットの段階で過去問を解くことで、インプットの段階から出題パターンを知ることができ、合格レベルまでの時間を短縮できるというもので、「記憶法重視」とはどうしたら記憶できるか、という視点で書かれているので読者は読むだけで山本式記憶法を体感できる、という2つの特徴をもっています。この2つの方法による学習で自動的に合格に必要な学習法を本書で体感することができます。

①初学者も安心の用語解説

日常用語とは異質で独特な法律用語をただ解説するだけでなく、イメージしやすく解説しています。

②記憶法のレールに乗って理解

具体的な事例を用い、法律のコトバをいったん身近な用語に置き換え、記述が進むごとに本来の正確な定義に至るように記載しています。

③理解を促進する図解

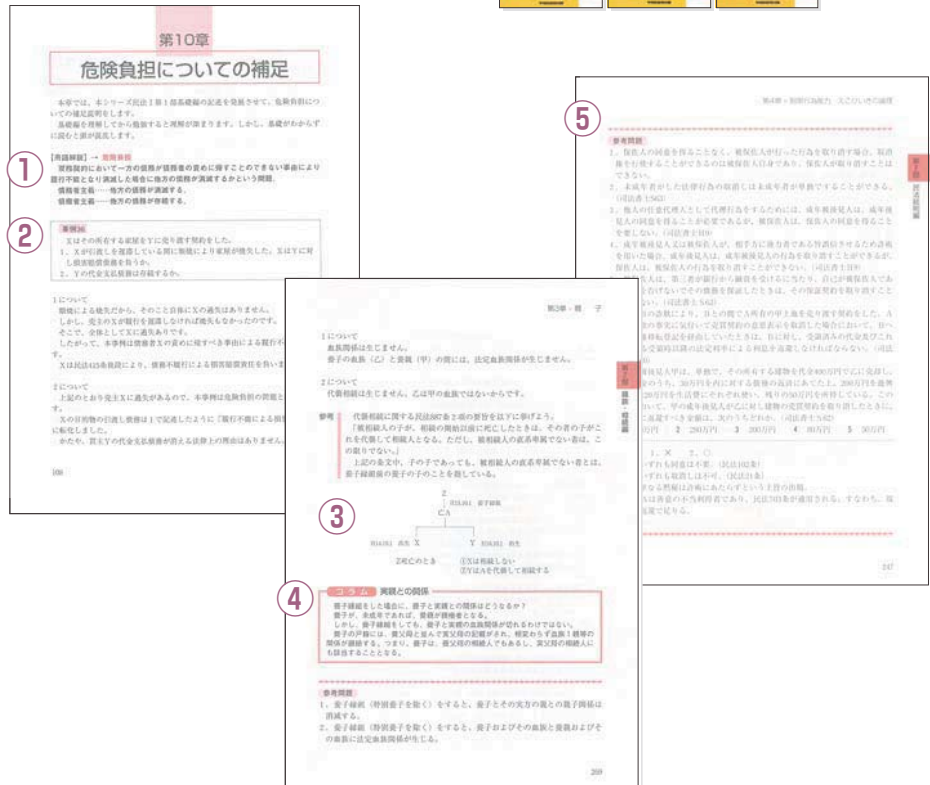
適宜図解を挿入しているので、イメージしにくい複雑な法律関係を視覚的に理解できます。

④『山本式記憶法』

本文は「ですます調」で、コラムなどは「である調」の文体をあえて混合させて記載し、メリハリをつけ記憶に残りやすくしています。

⑤その項目に必要なアウトプット（問題）も網羅

参考問題を適宜掲載し、単なるインプットのテキストではなく、その項目に必要なアウトプット（問題）も掲載。一体化することで立体的な知識が身につきます。



オートマチックシステム記述式講座 使用テキスト

記述式試験対策に特化したテキスト！ 法改正、最新の実務に対応！

「オートマチックシステム 不動産登記法・商業登記法 ＜記述式＞」では、記述式試験において合格水準に達するために、必要な考えを整理することを目標としています。「不動産登記法」では択一式の学習において学んだ民法・不動産登記法の基礎知識を使い、本書で申請書の書き方を学びます。「商業登記法」では、試験において誰もが学習した基本事項のパーツの組み合わせで出題されます。本書では「組み合わせの原理」を用い、問題形式で実践的に有機的結合の仕組みを解説します。また「みるみるわかる！不動産登記法・商業登記法」は、出題重要箇所に焦点をあて、イラスト入りで初学者にも記述式がわかりやすく、楽しく理解できる工夫がされているテキストです。講義では「オートマチックシステム 不動産登記法・商業登記法 ＜記述式＞」と併用して理解を促します。

